

# リプロダクティブヘルス分野

## 論文

### A 欧文

#### A-a

1. Ohnishi M, Tembo B, Nakao R, Matsuura E, Fujita W: Factors associated with self-rated health among mineworkers in Zambia: a cross-sectional study. *Tropical medicine and health* 49(1): 11,2021. doi: 10.1186/s41182-021-00300-8.
2. Nakata H, Tohyama H, Fujita W, Nakayama SMM, Ishizuka M, Yabe J, Munyinda NS, Sakala D, Choongo K, Yamasaki S, Nagai N, Yoshida T, Saito T: The impact of elevated blood lead levels in children on maternal health-related quality of life. *Chemosphere* 279: 130490,2021. doi: 10.1016/j.chemosphere.2021.130490. (IF: 8.943)

#### A-b

1. Masuzawa Y, Eto H, Shshido E, Baba K, Iida M, Kataoka Y, Shimoda K, Tadokoro Y, Yaju Y, Horiuchi S: Updated Japan Academy of Midwifery evidence-based guidelines for midwifery care during pregnancy, childbirth and postpartum in Japan: 2020 edition. *Journal of Japan Academy of Midwifery* 35(1): 66-71,2021. doi: 10.3418/jjam.jjam-2020-0034.

### B 邦文

#### B-a

1. 宮田海香子, 佐々木規子, 森藤香奈子, 松本 正, 長谷川ゆり, 三浦生子, 三浦清徳, 宮原春美, 江藤宏美: 無侵襲的出生前遺伝学的検査 (NIPT) を受検した夫と妻それぞれの思い—結果的にNIPT陰性であった夫婦10組の語りから—. *看護科学研究* 19(1): 3-12, 2021.
2. 浅野浩子, 中込さと子, 柊中智恵子, 佐々木規子, 野間口千香穂: ARCSモデルを用いた周産期遺伝看護教育プログラムの評価. *日本遺伝看護学会誌* 19(2): 54-65, 2021.
3. 三宅彦秀, 久具宏司, 池田真理子, 左合治彦, 佐々木愛子, 佐々木規子, 鈴森伸宏, 福島明宗, 福島義光, 蒔田芳男, 山田重人, 山田崇弘, 西垣昌和, 伊尾紳吾, 小西郁生: 診療 出生前診断の一次対応に向けたロールプレイ実習プログラムの開発. *産婦人科の実際* 70(3): 345-352, 2021.
4. 佐々木規子, 森藤香奈子, 松土良子, 中込さと子: 成人期にあるPrader-Willi Syndrome当事者の語りにもとづく生きづらさに関する探索研究. *日本遺伝カウンセリング学会誌* 42(1): 103-111, 2021.
5. 高尾真未, 佐々木規子, 近藤達郎, 今村 明, 黒木良和, 黒田裕美, 本田純久, 宮原春美, 宮田海香子, 松本 正, 森藤香奈子: ダウン症者のための認知機能評価尺度 (日本語版CS-DS) の信頼性と妥当性. *日本遺伝カウンセリング学会誌* 42(1): 125-133, 2021.
6. 森藤香奈子, 宮田海香子, 松本 正, 高尾真未, 宮原春美, 渡邊 淳, 平岡さゆり, 武田右子, 佐々木規子: 出生前診断に関わる遺伝教育プログラムの試み—高校生を対象として—. *日本遺伝カウンセリング学会誌* 42(3): 289-298, 2021.
7. 神徳備子, 江藤宏美: 健康成人女性を対象とした会陰部局所温罨法による血清HSP70の変化～会陰裂傷予防のためのパイロットスタディ～. *保健学研究* 35(1): 1-10, 2021.

#### B-b

1. 佐々木規子, 宮田海香子, 三浦清徳: 実践に学ぶ遺伝カウンセリングのコツ クライエントの「主体性」を支える意思決定支援への提案 出生前診断の事例から. *遺伝子医学* 11(1): 147-152, 2021.

#### B-c

1. 川添禎浩, 吉田 香, 小島美穂子, 田中 清, 青 未空, 宮脇尚志, 寄本 明, 吉村英一, 波多江崇, 伊藤貴美子, 松本晋也, 田邊公一, 辻 雅弘, 草野洋介, 恩田光子, 杉原数美, 永橋美幸, 一川暢宏, 河野貴子, 宮本法子, 岡本誉士典, 有菌幸司: 7章4 母子保健. *新食品・栄養科学シリーズ 社会・環境と健康: 公衆衛生学*, (株) 化学同人: 2021.
2. 宮原春美, 佐々木規子, 森藤香奈子, 渡名喜海香子, 松本 正(分担翻訳), Uhlmann WR, Schuette JL, Yashar BM(著), 福島明宗, 川目 裕, 山本佳世乃(監修・翻訳): 第10章 医療文書. *遺伝カウンセリングガイド: 日本語版, メディカルドゥ*: 299-312, 2021.
3. 江藤宏美 (日本助産実践能力推進協議会): 第II章 助産師のコア・コンピテンシー, 2 「助産師のコア・コンピテンシー」作成の経緯. *アドバンス助産師育成のための教育プログラム*, 医学書院: 21-23, 2021.

#### B-e-1

1. 黒田裕美, 澤渡浩之, 樗木晶子, 森藤香奈子, 近藤達郎, 安藤眞一: 10代ダウン症者における睡眠時無呼吸と睡眠体位の実態. *日本睡眠学会第46回定期学術集会プログラム・抄録集*: 269, 2021.
2. 愛下由香里, 大川まゆ, 加藤千穂, 下田真太郎, 江藤 宏美: 妊娠期における腰痛とCES-Dとの関連性 JOABPEQと体圧分布測定を用いた検討. *母性衛生* 62(3): 258, 2021.

3. 篠崎克子, 江藤宏美: コアマッスルの機能を生かした妊娠・分娩時のケアと産後の尿失禁との関連. 第22回日本女性骨盤底医学会プログラム・抄録集: 79, 2021.
4. 大津里緒菜, 小橋川直美, 大石和代, 永橋美幸: 産後早期の母親の授乳前後の唾液オキシトシンの変化と その要因～帝王切開術後4日と6日を比較して～. 日本助産学会誌 34(3): 328, 2021.
5. 富永友菜, 大石和代, 永橋美幸: 妊娠期におけるドメスティック・バイオレンスに 関連する要因. 日本助産学会誌 34(3): 307, 2021.
6. 中込さと子, 村上裕美, 佐藤智佳, 玉置知子, 大川 恵, 佐々木規子, 浦野真理, 山下浩美, 渡邊 淳, 青木美紀子, 川目裕, 福嶋義光, 小杉真司: 初心者向け遺伝・ゲノム医療教育セミナー「遺伝の初歩セミナー」の報告. 日本遺伝カウンセリング学会誌 42(2): 118, 2021.
7. 佐々木規子, 鈴木美慧, 巽 純子, 滝澤公子, 西垣昌和, 秋山奈々, 中山智祥, 水島純子, 櫻井晃洋, 渡邊 淳: 本邦における「ヒトの遺伝」に関する教育・啓発コンテンツの活用状況アンケート調査. 日本遺伝カウンセリング学会誌 42(2): 117, 2021.
8. 佐藤信二, 佐々木規子, 平岩ひろみ, 松本 恵, 江口恭世, 森藤香奈子: がんゲノム医療・遺伝看護に関する看護職の関心・認識の実態調査. 日本遺伝看護学会誌 20(1): 23, 2021.
9. 佐々木規子, 中込さと子: 乳幼児版PWS手帳の作成. 日本遺伝看護学会誌 20(1): 32, 2021.
10. 本多直子, 祖父江育子: 思春期から若年成人のがんサバイバーのがんに関連した開示の障壁 統合的レビュー. 日本看護研究学会雑誌 44(3): 483, 2021.
11. 松石優紀, 本多直子: 長期療養を経験した小児がん患者の情報開示ーインタビュー調査からー. 日本小児血液・がん学会雑誌 58(4): 351, 2021.
12. 小黒道子, 渡辺由佳子, 江藤宏美, 堀内成子: ミャンマーにおける「看護教育の質向上を目指す看護セミナー」の評価. 母性衛生 62(3): 325, 2021.
13. 愛下由香里, 大川まゆ, 加藤千穂, 下田真太郎, 江藤宏美: 妊娠期における腰痛とCES-Dとの関連性～JOABPEQと体圧分布測定を用いた検討～. 母性衛生 62(3): 258, 2021.
14. 山口愛実, 西原京子, 江藤宏美: 妊娠中期以降の妊婦における夜間の胎動の推移. 日本睡眠学会第46回定期学術集会プログラム・抄録集: 215, 2021.
15. 馬場香里, 宍戸恵理, 増澤祐子, 江藤宏美: 改訂のポイント! エビデンスに基づく助産ガイドライン2020ー妊娠期・分娩期・産褥期ー. 日本助産学会誌 34(3): 276, 2021.
16. 稲葉莉子, 江藤宏美: ハイリスク妊娠における年齢と周産期アウトカムとの関連. 日本助産学会誌 34(3): 438, 2021.
17. 高田昌代, 村上明美, 江藤宏美, 谷口初美, 倉本孝子, 秋田浩子, 鳥越郁代: 全国の助産師養成機関における助産学実習の課題. 日本助産学会誌 34(3): 458, 2021.

#### B-e-2

1. 増澤祐子, 江藤宏美: 助産力アップ! 周産期のガイドライン 深掘りドリル200問『産婦人科診療ガイドライン:産科編2020』に準拠 難易度別助産ケア&最新エビデンスが満載! (第2章)分娩期 分娩管理『エビデンスに基づく助産ガイドライン-妊娠期・分娩期・産褥期2020』より出題. ペリネイタルケア (2021新春増刊): 136-143, 2021.
2. 日本遺伝看護学会教育委員会(野間口千香穂, 中込さと子, 北村千章, 沓脱小枝子, 佐々木規子, 鈴木智恵子, 渡邊淳, 協力者-西垣昌和, 関屋智子, 終中智恵子): 看護基礎教育課程への遺伝医学・遺伝看護学教育の普及に向けた活動報告. 日本遺伝看護学会誌 19(2): 20-29, 2021.
3. 江藤宏美: 助産ガイドライン 最新エビデンス 妊娠・分娩・産褥期のCQで知識とケアをアップデート! 《ガイドライン解説編》助産ガイドラインを臨床で活用しよう!. ペリネイタルケア 40(5): 428-431, 2021.
4. 吉田凜花, 高橋実紗子, 石橋陽菜, 宮崎あすか, 江藤宏美: 産後早期の2時点での児とその養育者の睡眠の実態. 第34回長崎県母性衛生学会総会・学術集会プログラム・抄録: 8, 2021.

#### 学会発表数

A-a	A-b		B-a	B-b	
	シンポジウム	学会		シンポジウム	学会
0	0	3	0	2	18

#### 社会活動

氏名・職	委員会等名	関係機関名
江藤宏美・教授	副理事長	一般社団法人日本助産学会
江藤宏美・教授	ガイドライン委員会委員長	一般社団法人日本助産学会
江藤宏美・教授	日本助産学会誌編集委員	一般社団法人日本助産学会
江藤宏美・教授	理事	公益社団法人日本看護科学学会

江藤宏美・教授	英文誌編集委員会委員長 (Managing Editor)	公益社団法人日本看護科学学会
江藤宏美・教授	評議員	聖路加看護学会
江藤宏美・教授	理事	日本頭蓋健診治療研究会
江藤宏美・教授	常任理事	長崎県母性衛生学会
江藤宏美・教授	将来構想委員会委員長	公益社団法人全国助産師教育協議会
江藤宏美・教授	理事 (教育機関認証評価・個人認証評価担当)	一般財団法人日本助産評価機構
江藤宏美・教授	看護科学研究編集委員	大分県立看護科学大学看護研究交流センター
江藤宏美・教授	ペリネイタルケア編集委員	メディカ出版株式会社
江藤宏美・教授	評価基準検討委員会委員	一般財団法人日本看護学教育評価機構
江藤宏美・教授	会長	一般社団法人長崎県助産師会
江藤宏美・教授	理事	長崎県小児保健協会
森藤香奈子・教授	長崎県看護学会誌掲載論文査読員	長崎県看護協会
森藤香奈子・教授	日本遺伝看護学会誌査読委員	日本遺伝看護学会
森藤香奈子・教授	若手による小児保健検討委員会委員	日本小児保健協会
永橋美幸・准教授	理事	一般社団法人長崎県助産師会
永橋美幸・准教授	専任査読委員	一般社団法人日本助産学会
永橋美幸・准教授	長崎県看護学会誌掲載論文査読員	長崎県看護協会
藤田和佳子・准教授	査読委員	看護科学研究
藤田和佳子・准教授	専任査読者	一般社団法人日本助産学会
藤田和佳子・准教授	将来構想委員会	公益社団法人全国助産師協議会
藤田和佳子・准教授	シミュレーション小委員	公益社団法人全国助産師協議会
佐々木規子・准教授	評議員	日本遺伝カウンセリング学会
佐々木規子・准教授	評議員	日本人類遺伝学会
佐々木規子・准教授	長崎県感染症対策委員会 エイズ・性感染症専門部会委員	長崎県
佐々木規子・准教授	理事	日本遺伝看護学会
佐々木規子・准教授	常任理事	長崎県母性衛生学会
佐々木規子・准教授	助産師職能委員	長崎県看護協会
本多直子・助教	子育て支援センター相談員	長崎市子育て支援センターひなたぼっこ、もりのクレヨン
本多直子・助教	長崎県看護協会県南支部運営委員	長崎県看護協会県南支部

### 競争的研究資金獲得状況 (共同研究を含む)

氏名・職	資金提供元/共同研究先	代表・分担	研究題目
江藤宏美・教授	日本学術振興会	分担	科学研究費助成事業 基盤研究(B)「骨盤底機能障害を予防する助産ケアのプログラム開発」
江藤宏美・教授	日本学術振興会	分担	科学研究費助成事業 基盤研究(B)「女性活躍推進時代に働く女性と男性の地域包括子育て母乳育児支援プラットフォーム構築」
江藤宏美・教授	日本学術振興会	代表	科学研究費助成事業 挑戦的研究(萌芽)「妊婦のレストレスレッグス症候群はビタミンDで改善の可能性を見出せるか？」

江藤宏美・教授	日本学術振興会	分担	科学研究費助成事業 基盤研究(B)「周産期医療におけるDVスクリーニングと支援のスケールアップを目指した実装研究」
江藤宏美・教授	日本学術振興会	分担	科学研究費助成事業 基盤研究(C)「助産師のための災害時母子支援スキルアッププログラムの開発」
江藤宏美・教授	日本学術振興会	分担	科学研究費助成事業 基盤研究(B)「実践的看護臨床薬理学教育モデル(iDrug)に基づいた新たな教育システムの開発」
江藤宏美・教授	JSPS 日本学術振興会(JSPS)	連携研究者	学術国際交流事業, 研究拠点形成事業「医療安全を重視した母子保健人材育成グローバルアプローチの研究ネットワークの拡大」
江藤宏美・教授	日本学術振興会	分担	科学研究費助成事業 基盤研究(B)「助産師教育における実習生の質保証のための助産学共用試験の実用化と認証システム開発」
江藤宏美・教授	日本助産学会	代表	奨励研究助成B「レストレスレッグス症候群とビタミンD欠乏症との関連」
森藤香奈子・教授	日本学術振興会	代表	科学研究費助成事業 基盤研究(B)「初等・中等教育における遺伝学を用いた命の学習プログラム開発と導入に向けた検討」
森藤香奈子・教授	日本学術振興会	代表	科学研究費助成事業 挑戦的研究(萌芽)「ダウン症者のための認知機能評価尺度の開発と汎用化のための検討」
藤田和佳子・准教授	日本学術振興会	代表	科学研究費助成事業 若手研究「ザンビアにおける入院時胎児モニタリング異常波形と母体リスク因子の関連の解明」
永橋美幸・准教授	日本学術振興会	代表	科学研究費助成事業 基盤研究(C)「帝王切開術後の母親の授乳前後のオキシトシンの推移とその要因について」
佐々木規子・准教授	日本学術振興会	代表	科学研究費助成事業 基盤研究(C)「プラダー・ウィリ症候群者の社会的適応を促進するための当事者プログラムの開発」
佐々木規子・准教授	日本学術振興会	分担	科学研究費助成事業 基盤研究(C)「遺伝性乳がん・卵巣がん症候群に関する看護職者教育プログラムの開発」
佐々木規子・准教授	厚生労働省	分担	厚生労働科学研究費補助金「出生前診断の提供等に係る体制の構築に関する研究」
本多直子・助教	日本学術振興会	代表	科学研究費助成費制度「小児がん経験者の学校生活における自己開示のWebシステムによる支援の開発」
宮崎あすか・助教	日本学術振興会	代表	科学研究費助成事業 若手研究「妊娠期におけるビタミンD欠乏症とレストレスレッグス症候群との関連」
江藤宏美・教授	株式会社村田製作所	深部温と睡眠に関する研究	
江藤宏美・教授	NECソリューションイノベータ株式会社	睡眠習慣改善の認知行動療法に関する研究	

## その他

### 非常勤講師

氏名・職	職(担当科目)	関係機関名
佐々木規子・准教授	非常勤講師(女性のライフサイクル支援論)	長崎市医師会看護専門学校助産学科
佐々木規子・准教授	非常勤講師(生殖補助医療)	長崎市医師会看護専門学校助産学科
佐々木規子・准教授	非常勤講師(医療遺伝学)	甲南女子大学看護リハビリテーション学部

## 特筆すべき事項

遺伝教育プロジェクトとして、子どもや一般人を対象と遺伝教育を実践しており、2021年は長崎大学公開講座「遺伝について楽しく学ぼう」の実施、帝塚山高等学校、青山学院高等部で出前講座を実施した。また、長崎市内子育て支援センター4カ所において毎月1回、無料の育児相談を行った。